

第65期 中間報告書

2025年3月1日～2025年8月31日



株式会社 アークス

証券コード：9948

八ヶ岳連峰経営

お客様との距離を短く保ちながら、スピーディな経営判断を実現するため、アークスグループは富士山のように高くそびえる大きな一つの企業体ではなく、八ヶ岳連峰のように同じような高さの山々が連なる企業連合を目指しています。



グループ理念

アークスグループは、地域のライフラインとして
価値ある商品・サービスを低価格で提供し、豊かな暮らしに貢献します。

グループ理念は、アークスグループがどのような領域で、どのような使命を持ち、目標を果たすのかを明確にしたもので、私たちが活動するうえでの考え方の基本となるものです。

※表紙：左上段 農業生産者 (株)三木田の皆様(北海道長沼町)
左下段 農業生産者 (株)丸巳 矢澤様(北海道東川町)

グループ運営方針

- ① お客様第一主義の徹底
- ② 「八ヶ岳連峰経営」による運営
- ③ 健全な経営と着実な成長
- ④ ロープライス、ローコストの追求
- ⑤ 情報の公開とコンプライアンス

ご挨拶

私たちアークスグループは、2002年11月の発足時よりグループの運営方針である「八ヶ岳連峰経営」のもと、北海道、東北および北関東地方のグループ各社と共に、食品スーパーマーケットを中心とする流通企業グループとして、着実に成長を続けてまいりました。

2024年5月28日に横山清代表取締役会長・CEO、猫宮一久代表取締役社長・COO、古川公一取締役副会長・CFOと共に移行した新経営体制である「3C(スリーシー)体制」も2年目に突入いたしました。新経営体制下の1年は準備期間として体制固めに努めてまいりましたが、いよいよアークスグループの企業価値向上に向けた成長戦略について、思い切った施策を打ち出す時期となりました。

わが国経済は、長く続いたデフレの時代が終焉を迎え、インフレが続いております。このような経営環境が大きく変化していく中で、エネルギー・原材料価格の高止まりや人件費などのコスト上昇が企業の収益を圧迫しております。また大手スーパーマーケットの買収をめぐるさまざまな動きがみられる中で、食品スーパー業界でも業界再編がさらに加速していくことが予測されます。そのためにも適正な事業規模を確保し、食品スーパー業界を支えていく力を持ち続けるためには、私たち自身の経営力もさらに磨きをかけていく必要があります。

今後のアークスグループは、地域スーパーの結束力をさらに高め、真の意味での1兆円体制を築くことがますます重要となってまいります。地域のライフライン企業としての意識を強く持ち、お客様に安全・安心な商品を提供し続けるために経営を強化してまいりますので是非ご期待ください。

株主の皆様には、より一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役会長・CEO
横山 清



代表取締役社長・COO
猫宮 一久

インフレ続く時 賃金物価の壁 を生産性向上で突破し好循環実現に全力投球 令和七年元旦 会長 横山 清



代表取締役会長・CEO
横山 清

Q.1

今年上半期を振り返って、どのような状況でしたか。

A.1

「賃金、物価高の二大コストを生産性向上で抑え込み、満足できる好循環実現のために全力投球」

中東環境の紛争激化や米国による通商政策の動向が不透明さを増す中、エネルギー価格・原材料価格の高止まりや円安傾向が続いております。国内においても物価高が長期化し、特に主食である米の価格高騰もあり、消費者の節約志向はなお一層高まっております。

このような状況の中、当社グループは「インフレ続く時 賃金物価の壁を生産性向上で突破し 好循環実現に全力投球」を年頭方針として掲げ、賃金・物価の好循環の実現には生産性向上が不可欠と捉え、その実現のための施策に全力で取り組んでまいりました。

Q.2

今後の取り組みについてお聞かせください。

A.2

「実店舗とネットスーパーの双方を充実させる」

実店舗の出店戦略として「スーパーアークス」の拡大を進めてまいります。スーパーアークスは郊外型のディスカウントストアとして展開してきた「ビッグハウス」を進化させた業態であり、ディスカウントストアの生命線である価格訴求力を持ちながら、生鮮を中心とした質の高い商品を豊富に揃え、かつ、それぞれの商圈に応じたニーズもきめ細かく対応していくハイブリッドな営業モデルです。この業態を今後さらに拡大してまいります。

また、ネットスーパー事業においては、東北地方初となるAmazon社と宮城県の㈱伊藤チェーンとの提携による仙台市およびその周辺地域への展開を始めるなど、さらなる事業規模の拡大に取り組んでまいります。

株主優待制度が変わります

当社株式を中長期にわたり継続的に保有いただくことを目的として、株主優待制度の内容を一部変更(拡充)いたします。

2027年2月末日を基準日とする株主優待より、対象株主様の要件を変更いたします。
毎年2月末日を基準とし、当社株主名簿に記載または記録された100株以上保有の株主様のうち、継続して1年以上保有する株主様を対象といたします。

■ 詳しくはアークスグループホームページをご覧ください。 <https://www.arcs-g.co.jp/ir/benefit/index.html>



【2026年2月末日(基準日)時点の株主様への株主優待】

2月末日 保有株式数	4点の優待品からいずれか1点をお選びいただけます				贈呈
	アークスグループ 商品券	アップルジュース	青森県産りんご	全国共通商品券 VJAギフトカード	
100～ 499株	 2,000円分	 1箱 (190g×30本)	 約3kg (7～10玉)	 2,000円分	
500～ 999株	 3,000円分	 2箱 (190g×60本)	 約5kg (14～18玉)	 3,000円分	
1,000～ 4,999株	 4,000円分	 2箱 (190g×60本)	 約5kg (14～18玉)	 4,000円分	
5,000株 以上	 5,000円分	 2箱 (190g×60本)	 約10kg (28～36玉)	 5,000円分	

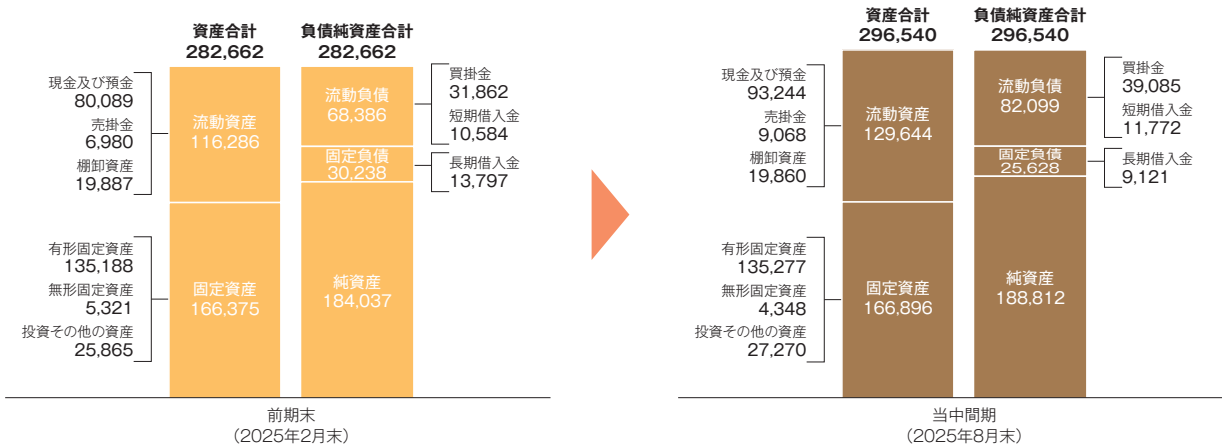
【2027年2月末日(基準日)時点の株主様への株主優待】

保有株式数	4点の優待品からいずれか1点をお選びいただけます			
	アークスグループ 商品券	アップルジュース	青森県産りんご	全国共通商品券 VJAギフトカード
100～ 499株	 4,000円	 1箱 (190g×30本)	 約3kg (7～10玉)	 3,000円
500～ 999株	 5,000円	 2箱 (190g×60本)	 約5kg (14～18玉)	 4,000円
1,000～ 4,999株	 9,000円	 2箱 (190g×60本) 3,000円	 約5kg (14～18玉) 3,000円	 8,000円
5,000株～	 11,000円	 2箱 (190g×60本) 4,000円	 約10kg (28～36玉) 4,000円	 10,000円

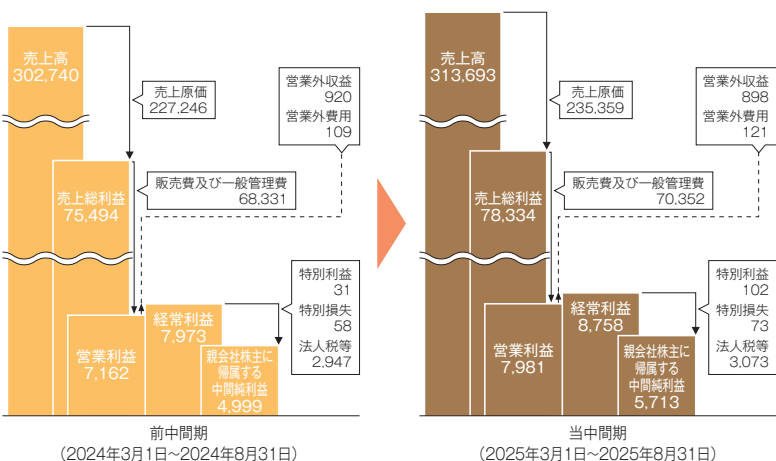
連結財務諸表概要

Consolidated financial statements summary

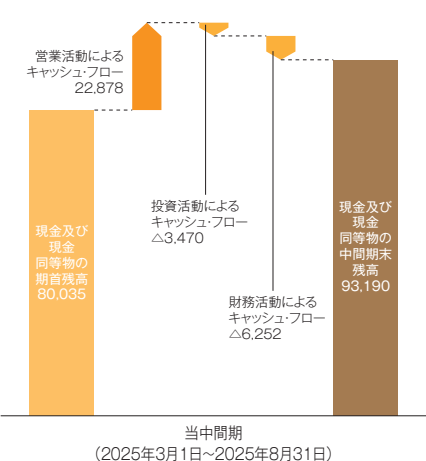
中間連結貸借対照表の概要 (百万円)



中間連結損益計算書の概要 (百万円)



中間連結キャッシュ・フロー計算書の概要 (百万円)



通期見通し	売上高	6,230億円	2.4% UP	↑	経常利益	180億円	2.6% UP	↑
	営業利益	164億円	2.9% UP	↑	親会社株主に帰属する当期純利益	112億円	1.2% UP	↑

株式の状況

(2025年8月31日現在)

- 発行可能株式総数 200,000,000株
- 発行済株式の総数 57,649,868株
- 株主数 23,407名
- 大株主(上位10名)

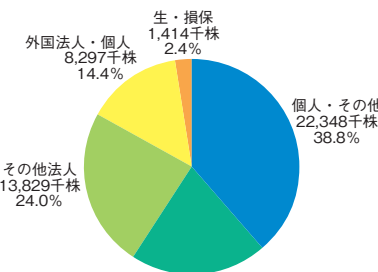
株主名	持株数(株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	4,574,500	8.47
横山清	3,046,054	5.64
株式会社北海道銀行	2,533,972	4.69
有限会社丸治	1,437,131	2.66
株式会社北洋銀行	1,415,844	2.62
株式会社パローホールディングス	1,335,000	2.47
株式会社リテールパートナーズ	1,335,000	2.47
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	1,249,600	2.31
三浦建彦	1,026,847	1.90
アークスグループ取引先持株会	1,018,802	1.88

(注) 1. 当社は自己株式3,667,485株を保有しておりますが、上記大株主から、これを除いております。
2. 持株比率は自己株式(3,667,485株)を控除して計算しております。

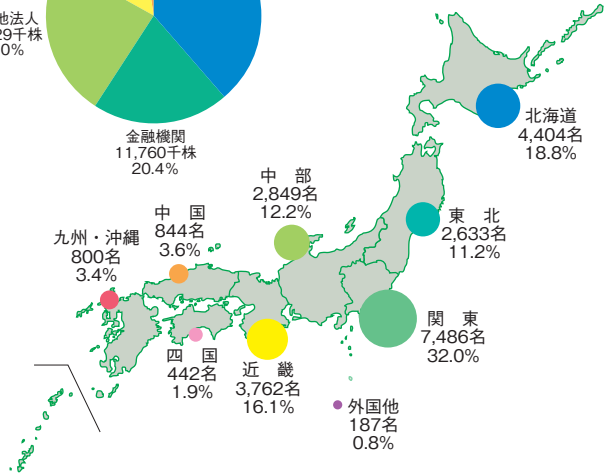
会社概要

- 商号 株式会社アークス
- 設立 1961年10月28日
- 資本金 212億5百万円
- 証券コード 9948
- 店舗数 374店舗(グループ全体、2025年8月31日現在)
- 従業員数 157名(グループ全体21,251名、パート8H換算、2025年8月31日現在)
- 本社 〒064-8610 札幌市中央区南13条西11丁目2番32号
- 事業内容 純粋持株会社
(国内外の会社の株式または持分を取得、所有することにより、当該会社の事業活動を支配・管理する)

●所有者別分布状況(株式数)



●地域別分布状況(株主数)



●役員(2025年8月31日現在)

- | | |
|-------------|-------|
| 代表取締役会長・CEO | 横山清 |
| 取締役副会長・CFO | 古川公一 |
| 代表取締役社長・COO | 猫宮一久 |
| 取締役執行役員 | 三浦建彦 |
| 取締役執行役員 | 福原郁治 |
| 社外取締役 | 佐々木亮子 |
| 社外取締役 | 富樫豊子 |
| 社外取締役 | 小池明夫 |
| 常勤監査役 | 田守隆行 |
| 監査役 | 大畑忠生 |
| 社外監査役 | 高嶋智 |
| 社外監査役 | 伊東和範 |
| 執行役員 | 小薮米秀樹 |
| 執行役員 | 澤田司 |
| 執行役員 | 松尾直人 |

株主メモ

事業年度	毎年3月1日から翌年2月末日まで
定時株主総会	毎年5月下旬
基準日	毎年2月末日 その他必要があるときは、あらかじめ公告いたします。
配当金受領 株主確定日	
剰余金の配当	毎年2月末日
中間配当	毎年8月31日
公告方法	電子公告により、当社のホームページに掲載いたします。 公告掲載アドレス https://www.arcs-g.co.jp/ ただし、電子公告をおこなうことができない事故その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載いたします。
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目3番3号 みずほ信託銀行株式会社

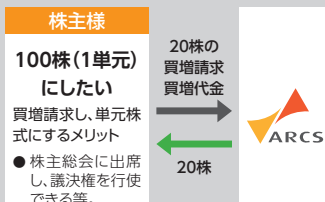
	証券会社等で 株式を保有されて いる場合	証券会社等で 株式を保有されていない場合 (特別口座の場合)
住所変更、 株式配当金 受取り方法の 変更および マイナンバーの お届出などの お問い合わせ	お取引の 証券会社等 になります。	当社の特別口座の口座管理機関 みずほ信託銀行へお問い合わせ 願います。 みずほ信託銀行 証券代行部 ホームページ https://www.mizuho-tb.co.jp/daikou/index.html フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く 9:00～17:00)
未払配当金、 その他当社株式 関係書類 についてのお 問い合わせ	右記みずほ信託 銀行までお問い 合わせ願います。	電子提供制度 専用ダイヤル 0120-524-324 (土・日・祝日を除く 9:00～17:00)
ご注意		特別口座では、単元未満株式の 買取・買増以外の株式売買はで きません。株式の売買にあたって は、証券会社等に口座を開設し、 株式の口座振替手続を行って いただく必要があります。
株式等に関する マイナンバーの お届出のお願い	- 株式等の税務関係のお手続に関しては、マイナンバーのお届出が必要です。 - お届出が済んでいない株主様は、上記お問い合わせ先へマイナンバーのお届出をお願いします。	

単元未満株式の買増・買取制度について

当社の株式は1単元が100株となっており、単元未満株式(1～99株)については市場で売買はできませんが、当社に対して100株(1単元)となるよう買増請求(購入)することができます。または単元未満株式を当社に対して買取請求(売却)することができます。

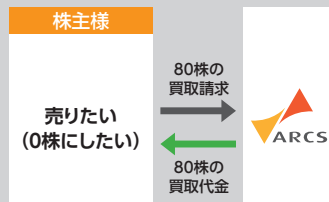
1.買増請求(購入)の場合

例:株主様が80株を所有している場合



2.買取請求(売却)の場合

例:株主様が80株を所有している場合



- 証券会社等に口座を開設されている株主様は、お取引証券会社等にご連絡ください。
- それ以外の株主様は、下記のみずほ信託銀行株式会社証券代行部にご連絡ください。

みずほ信託銀行株式会社 証券代行部

☎ 0120-288-324(土・日・祝日を除く9:00～17:00)



株式会社アークス 本社 〒064-8610 札幌市中央区南13条西11丁目2番32号
FAX 011-530-1010
<https://www.arcs-g.co.jp/>

